

平成 20 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 SANKYO  
 代 表 者 名 代表取締役 澤 井 明 彦  
 社 長  
 (コード番号 6417 東証第 1 部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 筒 井 公 久  
 専務執行役員  
 (TEL. 03-5778-7773)

### 平成 21 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 12 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

[連結]

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正

(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益(円)
前回発表予想 (A)	132,000	33,000	35,000	21,000	215.87
今回修正予想 (B)	112,000	23,000	25,000	15,000	155.80
増減額 (B - A)	△20,000	△10,000	△10,000	△6,000	—
増減率 (%)	△15.2	△30.3	△28.6	△28.6	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	104,901	24,887	26,668	16,270	166.99

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	300,000	82,000	85,000	51,000	524.26
今回修正予想 (B)	277,000	71,000	76,000	46,000	477.77
増減額 (B - A)	△23,000	△11,000	△9,000	△5,000	—
増減率 (%)	△7.7	△13.4	△10.6	△9.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	280,511	72,294	75,770	45,672	468.78

[個別]

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正

(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益(円)
前回発表予想 (A)	116,000	30,000	32,000	19,000	194.94
今回修正予想 (B)	94,000	19,000	22,000	13,500	139.95
増減額 (B-A)	△22,000	△11,000	△10,000	△5,500	—
増減率 (%)	△19.0	△36.7	△31.3	△29.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	96,722	23,620	25,693	15,857	162.69

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	260,000	72,000	74,000	45,000	461.69
今回修正予想 (B)	236,000	61,000	65,000	40,000	414.66
増減額 (B-A)	△24,000	△11,000	△9,000	△5,000	—
増減率 (%)	△9.2	△15.3	△12.2	△11.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	252,478	66,564	69,965	42,344	434.43

[修正の理由]

当社グループが当第 1 四半期に投入したパチンコ機、パチスロ機の販売は概ね好調に推移しました。しかしながら、第 2 四半期に投入した SANKYO ブランドのパチンコ機「フィーバー大夏祭り」が、TVCM などのプロモーション効果を販売面で十分に生かすことができず、販売計画を大きく下回る結果となり、パチンコ機関連事業につきましては、当初予想の達成が困難な状況となっております。

一方、パチスロ機関連事業におきましては、現在販売活動中の BISTY ブランドのパチスロ機「新世紀エヴァンゲリオン 約束の時」が大きな反響を集め、当初予想を大幅に上回る受注となっておりますが、パチンコ機関連事業の計画未達を補うまでには至らないと判断し、連結・個別ともに第 2 四半期累計期間および通期の業績予想を修正いたします。

この結果、通期におけるパチンコ機の予想販売台数は 850 千台から 753 千台、パチスロ機の予想販売台数は 100 千台から 151 千台となります。また、前述のパチンコ機「フィーバー大夏祭り」に対する市場人気は良好に推移しており、当社ならびに当社商品は、従来通り一定の信頼・評価をいただいているものと捉え、第 3・第 4 四半期につきましては、当初計画を大幅に変更することなく上記の売上高、利益を確保してまいる所存です。

なお、当期の配当につきましては、当初予想の 1 株当たり年間配当金 150 円（第 2 四半期末配当金 75 円、期末配当金 75 円）を変更する予定はございません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上